

8. 高校生のための公開講座

看護学部では、2018年度から新たな試みとして高校生のための看護学を学ぶ公開講座を始め、好評を得ている。当初は、年間5回を開催するように計画していたが、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い高校生の来学が困難な状況となり、webで1回開催した。

テーマは、『看護学』が求められる様々な場面「高知県立大学看護学部ではじめる看護学」とし、これまでのニーズを反映し、在学生在が大学での学びを踏まえてテーマについてディスカッションの様子を配信した。また、オープンキャンパスもweb形式での開催となったため、実習室の案内を内容に含めた。

申し込みは17件あったが、当日の参加者は9名であった。昨年度実績が6名前後であったので、参加者は増加した。一方、zoomを用いた開催であったために、デバイスによる参加を止めたことがあったとも推察される。今後は、受験生に馴染みのある媒体での配信や公開講座の内容を録画したものの配信が必要である。